

介護老人福祉施設における 看とりを考える

2025年を目途に住み慣れた地域で人生の最期まで生活できる「地域包括ケアシステム」を構築すべく多様な施策を展開されています。こうしたなか、高齢者の「看とり介護」が大きな社会問題としてクローズアップされています。

看とることへの不安、恐怖感から看とりを始められない、または看とりの実践で困っていることはありませんか。ぜひ、皆さんと学びを深め、この問題を考えたいと思います。多数のご参加をお待ちしております。

日 程：2018年9月29日（土）受付8:00～ 8:30～16:50

場 所：青森県立中央病院 3階 研修室

（〒030-8553 青森市東造道2丁目1-1）

対象者：介護老人福祉施設の施設長、看護師、
生活相談員、介護福祉士等

参加条件*施設の中で中心的役割を期待されている者

*1施設2名以上で参加できる者

定 員：60名 **参加費**：無料

申込方法：裏面の申し込み用紙をご利用ください

申込期間：8月1日（水）～31日（金）

プログラム

1・高齢者及び家族特有のつらさ	90分	・弘前医療福祉大学 保健学部 看護学科 准教授 工藤うみ先生 ・弘前大清水ホーム 看護師長 吉田冬子
2・高齢がん患者の疼痛管理 特養でも簡易にできる疼痛管理と留意点	20分	・青森県立中央病院 がん性疼痛看護認定看護師 小林 絢
3・高齢者及び家族のつらさを多職種で考える	90分	・弘前医療福祉大学 保健学部 看護学科 准教授 工藤うみ先生
4・お迎えの心づもりを大切にした看とり	45分	・青森県立中央病院 医療管理監 小野正人先生
5・看とりの実践紹介 看とりに向けた自施設の取り組み	60分	座長：青森県立中央病院 がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師 山下 慈 ・勝田三思園 看護主任 今 千鳥 ・ゆうゆう荘 課長 小笠原里美 ・和幸園 看護主任 渡部幸枝
6・自施設の看とりに関する課題を考え、 解決に向けて計画する	90分	・青森県立中央病院 医療管理監 小野正人先生

後援：公益社団法人青森県老人福祉協会・公益社団法人青森県看護協会・一般社団法人青森県介護福祉士会

問い合わせ：青森県立中央病院 がん診療センター企画室
緩和ケアセンター 小田桐 TEL 017-726-8344 FAX 017-752-9088